

パブリックコメントに基づく計画案の修正内容

修正箇所	修正前	修正後
P.35 (1) 史跡の保存と価値の顕在化 (一、二段目省略)	<p>また、歩道の街路樹や花についても、古墳の存在や周囲の景観に配慮した高さや品種を考慮しなければならない。歩道や周辺緑地のスペースは、うまく利用することにより古墳のイメージアップにもつながるため、埴輪や古墳の模型等を設置することも検討する。</p>	<p>また、歩道の街路樹や花についても、古墳の存在や周囲の景観に配慮した高さや品種を考慮しなければならない。歩道や周辺緑地のスペースは、うまく利用することにより古墳のイメージアップにもつながるため、埴輪や古墳の模型等を設置することも検討する。</p> <p><u>史跡の保存およびその価値を顕在化させるための工夫は、パブリックコメントで出た市民意見なども参考にし、整備計画の中で具体的に検討する。</u></p>
P.36 (5) 市民参加・地域連携の方法 (一、二段目省略)	<p>また、公民館祭りなどの地域催しの会場の1つとして古墳を使ってもらい、「古墳のある町」としてのアピールを实践してもらうことも地域活性化につながると考えられる。</p>	<p>また、公民館祭りなどの地域催しの会場の1つとして古墳を使ってもらい、「古墳のある町」としてのアピールを实践してもらうことも地域活性化につながると考えられる。</p> <p><u>このような市民参加・地域連携の方法については、パブリックコメントの市民意見なども参考にし、整備計画の中でさらに具体的に検討する。</u></p>